

学校関係者評価（保護者アンケート）の評価集計報告

北海道大谷室蘭高等学校
学校評価委員会

本校では、平成20年度より「学校評価に関する規定」に基づき、学校評価委員会を設置し、教育活動等の成果を検証し、生徒がより良い教育活動等を楽しめるよう学校運営の改善と発展を目指し、学校評価（自己評価、学校関係者評価）を実施することになりました。今年度は、12月に保護者の皆様にアンケート調査という形でご協力をお願いし、令和4年1月14日までに提出していただいた内容の評価集計をご報告いたします。今年度も、多くの皆様から貴重なご意見等をいただきましたので、今後、関係分掌や教科等で検討しながら来年度の教育活動に反映させていきたいと考えております。アンケートにご協力いただきました保護者の皆様、誠にありがとうございました。

① アンケート調査方法

本校の教育活動や学校運営に関する質問事項16項目に対して、4段階（4～1）の中から選ぶ回答方式で実施。ただし、学年・男女別は必ず記入、名前は任意記入。

② アンケート実施期間及び回収期間

令和3年12月20日～令和4年1月14日

③ アンケート回収状況及び回答別数

1年生 92通（78.6%） 2年生 93通（62.4%） 3年生 52通（45.6%）

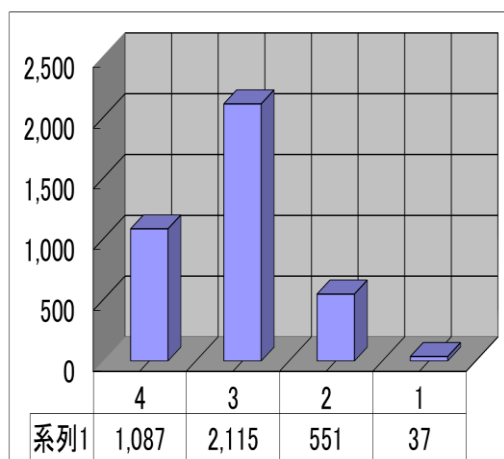
全体237通（60.5%）

【各項目の各回答集計結果（全学年）】

※評価基準 回答4=よく当てはまる 回答3=やや当てはまる 回答2=あまり当てはまらない 回答1=全く当てはまらない

NO	評価項目	4	3	2	1
1	お子さんの様子などから本校への入学について満足している。	104	120	13	1
2	建学の精神を理解し、教育スローガンに基づいた教育活動が実践されている。	68	153	14	0
3	学級・学年通信、PTA会報誌などは学校の様子を知る上で役立っている。	86	125	25	2
4	学校は保護者の願いや声に応えた教育を積極的に実践している。	52	133	49	1
5	一人ひとりを大切に、わかりやすく興味・関心の持てる授業が展開されている。	56	153	28	1
6	習熟度授業を含め、系に応じた授業展開と個々の学力を伸ばす授業が行われている。	78	134	24	1
7	お子さんの学習状況や評価（評価方法含む）がわかりやすく説明されている。	68	130	36	2
8	学校はお子さんたちに基本的な生活習慣を身に付けさせるための指導を実践している。	78	140	20	0
9	学習、生活について家庭と学校（担任・顧問）の連携が図れている。	63	119	50	2
10	制服を正しく着用し、頭髪などきめ細かい指導が行われている。	97	120	20	1
11	学校行事は子どもたちにとって充実したものが行われている。	56	120	54	7
12	事故や問題などが起きた場合の保護者への説明、対応が的確に行われている。	55	125	49	7
13	3年間を見通した組織的、計画的な進路指導が行われている。	60	143	33	1
14	進路に関する情報提供が迅速かつ適切に行われている。	56	137	42	3
15	進路講習や個人面談など個に応じた指導が行われている。	66	134	36	2
16	PTA活動について十分な情報が伝えられている。	44	129	58	6
		1087	2115	551	37

回答別分布表



回答別全集計

【各項目の各回答集計結果（学年別）】

評価基準 項目	4			3			2			1		
	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3
1	41	40	23	45	48	27	6	4	2	0	1	0
2	29	22	17	54	67	32	6	4	3	0	0	0
3	38	27	21	40	62	23	12	4	8	2	0	0
4	22	18	12	47	58	28	20	16	12	1	0	0
5	23	22	11	56	63	34	13	7	7	0	1	0
6	31	31	16	47	56	31	14	4	5	0	1	0
7	26	24	18	49	54	27	15	14	6	0	1	1
8	36	27	15	47	62	31	9	4	6	0	0	0
9	28	22	13	41	53	25	20	17	12	1	0	1
10	45	31	21	38	55	26	8	7	5	1	0	0
11	26	20	10	44	54	22	21	17	15	1	1	5
12	22	23	10	47	48	30	21	21	7	2	1	3
13	26	21	13	53	62	28	12	10	10	0	0	1
14	25	16	15	53	58	26	13	19	9	1	0	2
15	26	20	20	53	59	22	13	14	8	0	0	2
16	20	14	10	46	55	28	23	23	11	3	0	3
小計	464	378	245	760	914	440	226	185	126	12	6	18
合計	1087			2114			537			36		

【回答への取組みについて】

建学の精神及び教務(授業・学習)について

- ・建学の精神は、本校の教育活動の根幹をなすものであり、常に建学の精神の具現化を目指すものでなければなりません。その為には、教職員が共通認識をもって宗教教育を柱とした教育活動を展開して行くことが何より大切です。今後とも、本校の教育スローガンである「きょうも会えたね あしたも楽しみ」と思える学校作りを目指して教育活動に邁進して参ります。
- ・教科内における研修や自己研鑽に努め、教科指導の充実を図ることで、生徒が理解できる授業内容となるよう努めて参ります。また、今年度よりスタディーサプリを導入しました。事前の予習として上手く活用し、不明な点を整理した上で、授業中や授業後に確認して戴くと、より理解度が増すと思しますので、ご家庭でも見守って頂ければと思います。

生活指導について

- ・規律ある学校生活を通して、地域から支持される学校づくりを進めて参ります。

部活動について

- ・寮生活をしている生徒の様子、学校の動きに関する情報発信に努めて参ります。
- ・学習活動との関わりについて、丁寧な指導を心がけて参ります。

進路指導について

1. 3年間の進路指導について

1年次より、LHR（年間6回）を利用して、進路に対する考え方を養いつつ、ベネッセ模試や進研模試の3回～4回実施、小論文模試、SPI模試、クレペリン検査、進路適性検査を行い、学力の確認や進学心・職業感を高めています。土曜講習や3年次放課後講習、夏期冬期講習、進路相談週間も実施しています。また、1年次より、校内進路ガイダンスを実施し、3年次には企業の方に職業講話やマナー指導をして頂いています。インターンシップ・看護体験や介護施設見学・介護体験・就職希望者の職場見学もあります。3年間で計画的に進路決定ができるように取り組んでいます。

<進路部の取組み（新型コロナの影響による未実施分があります）>

- ①ロングホームルーム「進路の時間」（年間6回）
- ②進路適性試験（各学年最低2回） 結果は、学期末等にご家庭に送付
- ③模擬試験 実施予定日と範囲表を年度初めに生徒に配付、結果はご家庭にも送付
- ④講習（土曜講習・放課後講習・夏期冬期講習・各種検定講習など）
- ⑤校内進路ガイダンス（大学・短大・専門学校・企業からの講師来校）
4・6・7・8月（3年次）2月（2年次）3月（1・2年次）
- ⑥進路学習（毎週1回、スポーツ選択以外の生徒が2時間続きで受ける）
リサーチワーク・グループワーク・ディスカッション・プレゼンテーションの力を育成
- ⑦インターンシップ・職場見学

2. 進路に関する情報提供について

- ・校外進学ガイダンスや、オープンスクールなどの案内（3年次担任を通して）
- ・資料請求ブースの常設
- ・学校のホームページにて進路行事の様子が発信
- ・保護者進路説明会は未実施（昨年度は 83名参加）
- ・生徒、保護者への情報提供を促進しつつ担任を含む3者との情報共有を図ります。

3. 受験方法により問われる力が増減するが、土台は学力であること（1・2により期待する伸ばす力の一つ）

- ・大学側が高校生に要求するものは、基本的に学力です。どのような選考方法であっても学力は外せない選考基準となります。それが、筆記試験での学力表示（点数）か、高校から出される調査書の評定（普通の学力を高校独自の視点から定めた数値）かの違いだけです。当然大学側は、高校から出された評定の信憑性を確認しますので、本校評定が他の高校と比較し、どのような位置関係であるかも把握していますし、それが本校の対外的評価となって参ります。単に生徒を入学させればよい訳ではなく、生徒の学力が身に付かなければ、真に希望する大学には入学できないし、仮に希望の学部学科の大学に入学し卒業をしても、その職業に就ける可能性が低くなるからです。（アンケートにはありませんでしたが、重要なことであり再掲致しました。）

その他

- ・PTA広報誌の掲載内容の充実を、これからも図って参ります。

【保護者アンケートに記述があった内容について】

- ・学校から親（寮含む）への連絡や各種情報提供の充実について
- ・コロナ禍における学校行事の在り方について
- ・充実した高校生活を送れたことへの感謝について
- ・担任の先生や部活指導者等への感謝について 他
- ・専用バスについて
- ・学校祭開催について
- ・配付物の作成について

【全体集計と学年集計の数値不一致について】

- ・学年性別の未記入アンケートがあり、全体集計と学年別集計との不一致が生じております。学年や性別未記入のものは、次回から集計に加えない方向で考えておりますので、ご了解下さい。

保護者の皆さまから各設問の回答と記述でいただいたアンケートに関しましては、私達教職員が真摯に受け止め、それぞれの関係分掌や教科等で吟味検討しながら、新年度の方針に組み込み、日々の教育活動に生かしていきたいと考えております。なお、記述していただいた内容につきましては、全ての教職員で確認しており、上記内容（教務、生徒指導、進路指導他からのコメント）に沿って要望等検討して参りますので、ご理解いただけますようお願い申し上げます。

高校3年のうち、学校生活や部活動において最も飛躍充実する1年となる3年生。しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大は、生徒が結果を出す機会も、結果を出せるように成長する機会も奪っていきました。それでも、3年生は忍耐強く前向きに学校生活を送ってくれました。これこそ成長の証ではないでしょうか。保護者の深い愛情に育まれた結果と思います。最後に、3年生の皆様には、本校の教育に多大なご理解とご協力を賜りましたことを、厚く御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

卒業証書授与式では、教職員一同、保護者の皆さまと共にお子さんの門出をお祝いしたいと思っております。

令和4年3月18日

北海道大谷室蘭高等学校
学校評価委員会